

キリスト教委員会のHP(<http://rakuno-ce.org>)にアクセスして事前に聖書や讃美歌の確認をしましょう。

あれから 25 年が経ち、虐殺に加担した多くの加害者たちは社会復帰を許され、同じ村や町で被害者と加害者が暮らしています。自分の家族を殺した加害者を同じ村の住民として受け入れて生きることは、決して容易なことではありません。しかし、ルワンダでは、憎しみを乗り越え、共に生きていこうとする人々がおられるのです。自分の家族を殺した人を赦し、隣人として生きるとはどういうことなのか？私がルワンダの人々から学んだことをお話ししたいと思います。

【ルワンダの位置】



【クリスマス・リースを作しましょう】

先週もアナウンスしましたが、クリスマス・リースづくりに参加して下さる学生さんを募集しております。集まった学生さんたちの都合の良い日を選んで作ります。さほど難しくないので気軽に参加してください。

【次回の礼拝】

今回は 12 月 3 日です。奨励は宗教主任の小林昭博先生が担当して下さいます。ぜひおいでください。

【前回の出席者】 2019 年 11 月 19 日

学生 229 名 教職員他 8 名 計 237 名

【大学礼拝週報】 2019 年度 第 24 号 (後学期第 9 号)

2019 年 11 月 26 日 (火) 午前 10 時 40 分

酪農学園大学 黒澤記念講堂

《大学礼拝》

司 式 高橋優子 (キリスト教学教員)
奏 楽 佐藤理恵 (野幌教会会員)
讃美指導 相原晴伴 (循環農学類教員)

前 奏 「高きにいます神にのみ栄光あれ」 (アーベル作曲)

讃 美 讃美歌 298 番 (やすかれ、わがこころよ)

聖 書 ヨハネによる福音書 1 章 5 節

祈 り

さんび

酪農学園大学聖歌隊

奨 励 「暗闇の中に輝く光」

佐々木和之 (日本バプテスト連盟国際ミッションボランティア
ルワンダ・プロテスタント人文・社会科学大学教員)

讃 美 讃美歌 94 番 (久しく待ちにし)

報 告

後 奏 「主よ、我は汝により頼む」 (パッヘルベル作曲)

【本日の聖書】 ヨハネによる福音書 1 章 5 節

光は暗闇の中で輝いている。暗闇は光を理解しなかった。

【奨励者からのメッセージ】

ルワンダでは 1994 年の 4 月から 7 月にかけて、国民の約 1 割が犠牲になる大虐殺がありました。民族の違いがあるとはいえ、同じルワンダ人同士の対立により、女性や子どもたちまで殺されるという凄惨な大虐殺が繰り返されたのです。